

岩手・宮城県際ネットワーク

－ 令和2年8月3日発行 －（担当公所：岩手県 県南広域振興局）（第164号）

●編集・発行 地域づくり団体ネットワーク岩手・宮城県際交流会事務局

岩手県	県南広域振興局経営企画部	0197-22-2812	http://www.pref.iwate.jp/index.rbz
岩手県	沿岸広域振興局経営企画部大船渡地域振興センター	0192-27-9911	http://www.pref.iwate.jp/index.rbz
宮城県	北部地方振興事務所栗原地域事務所地方振興部	0228-22-2195	http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-khsgsin-e/
宮城県	東部地方振興事務所登米地域事務所地方振興部	0220-22-6123	https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-tmsgsin-e/
宮城県	気仙沼地方振興事務所地方振興部	0226-24-2593	http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ks-tihouken-e/

圏域情報

◇◆◆◇ 岩手県 県南広域振興局 ◇◆◆◇

6月29日は「平泉世界遺産の日」

6月29日は「平泉世界遺産の日」です。

平成23年6月29日、かけがえのない貴重な財産として世界遺産に登録された「平泉の文化遺産」。

岩手県では、来年の平泉世界遺産登録10周年に向けた機運醸成を図るため、北上市出身の著名漫画家 三田紀房氏（希望郷いわて文化大使・代表作「ドラゴン桜」）作画による

「平泉世界遺産の日」ポスターを作成しました。

「平泉の文化遺産」中尊寺の金色堂覆堂、毛越寺の浄土庭園に、中尊寺ハスとドラゴン桜の主人公 桜木

建二をコラボレート。学校や公共施設、道の駅、JR・三陸鉄道等の駅舎、宿泊施設などで掲示しています。

また、県では、現在、平泉町の柳之御所史跡公園内（道の駅ひらいずみの道路向かい）に新たなガイダンス施設を建設中で、2021年度中の開館を予定しています。世界中から訪れる人々に「平泉」の価値を広く伝え、人類共通の財産として後世へ継承していくための拠点施設となるものです。



沿線をつなぐ“BRT大船渡線” 観光地を巡ろう！

東日本大震災から9年目を迎える沿線には、舗装された線路を走るBRTの姿があった…震災によりJR大船渡線の線路は壊滅的な被害を受けたが、平成25年にBRT大船渡線として新たなスタートを切りました。今では、高校生や住民、観光客にとって欠かすことのできない存在となっています。

6月には震災を風化させないために大船渡駅、陸前高田駅へ桜・ツバキが植樹されました。



《BRTで巡ろう観光スポット》

①碓石海岸（大船渡市）

碓石海岸口駅から徒歩約1時間
みちのく潮風トレイルのコースにも選定されている碓石海岸。穴通磯や雷岩、恋する灯台のひとつに選ばれている碓石埼灯台などを巡りながら、自然と触れ合うことができます。



②キャッセン大船渡（大船渡市）

大船渡駅から徒歩2分
「モール&パティオ」「フードヴィレッジ」に、地元の飲食店や商店を中心とした約30の店舗が集まっている商業施設。多くの観光客が訪れる施設の1つとなっています。

③東日本大震災津波伝承館（陸前高田市）

奇跡の一本松駅から徒歩1分
東日本大震災の事実と教訓を世界中の人たちと共有し、自然災害に強い社会の実現を目指す施設。解説員の解説を聞きながら施設を見学することでより一層、理解を深めることができます。
隣接する道の駅「高田松原」には、地元の海産物などが販売されているほか、飲食スペースも設置されています。



④奇跡の一本松（陸前高田市）

東日本大震災津波伝承館から徒歩15分
津波により7万本の松林がなぎ倒される中、唯一生き残った、奇跡の一本松…
高田松原津波復興祈念公園内にあり、一本松のそばまで行くことができます。

「伊豆沼・内沼周遊ガイドマップ」を発行しました

栗原市と登米市にまたがり東北最大の低地湖沼である伊豆沼・内沼は、夏に淡いピンク色のハスの花が水面を彩り、秋から冬にかけては数万羽のマガンが越冬のために飛来する、自然の魅力にあふれた沼です。

当所は、この魅力を多くの方に知ってもらおうと、このたび「伊豆沼・内沼周遊ガイドマップ」を発行しました。

企画段階から、栗原市観光物産協会や宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団、栗原市など、伊豆沼・内沼周辺の関係機関に意見をいただきながら作り上げた自慢の一品ですので、ご覧になって、ぜひ魅力を体験しに伊豆沼・内沼へお越しください。

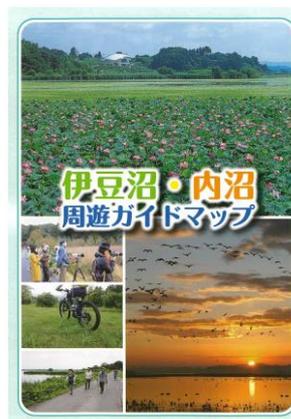
このガイドマップは、栗原市観光物産協会や登米市観光物産協会、一関市観光協会などで入手することができます。また当所 HP からダウンロードすることができます。

■仕様・構成

- A 4 版：内巻き 4 折り仕上げ
- 表紙
- ビューポイント 2 ページ
- 周辺施設紹介 1 ページ
- 地図 2 ページ
- イベント体験講座紹介 1 ページ
- 後表紙

■お問い合わせ先

宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所
地方振興部
電話：0228-22-2195
HP：<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/9.html>



伊豆沼・内沼の周辺

は自然がいっぱい！



登米地域における新型コロナウイルス対策の応援活動

新型コロナウイルス感染症の拡大により、様々な分野に影響が及び、苦しい状況が続いています。そこで当事務所では、そのような状況の中でも新型コロナウイルスに負けまいと懸命に活動している方々を応援する取り組みを実施しています。

これまで、宮城県のホームページ（登米圏域版）に新型コロナ対策応援ページの開設、地元飲食店のテイクアウト商品購入、登米市産の花を購入するキャンペーン等を実施してきました。



↑ 開設したホームページ

応援ページでは、多様なアイデアや行動で新型コロナウイルス対策を行う企業・団体の活動を一覧にして紹介しています。気になった取組がありましたら、ぜひ詳細をご覧ください。また、このホームページは随時更新していく予定です。

(ホームページのURL→

<https://www.pref.miyagi.jp/site/kouiki-tome/tome-korona-ouen.html>)

地元飲食店のテイクアウト商品については、今回の状況をきっかけにテイクアウトを始め

たお店を中心に、当事務所地方振興部内で積極的に購入しています。

登米市産の花を購入するキャンペーンについては、感染拡大によるイベント等の自粛により、生花の販売が厳しくなったことを受け、実施しました。5月8日の母の日に合わせて「母の日に感謝し、地元の花を飾り、生産者を応援しましょう」とのチラシを作成し、購入促進キャンペーンを行いました。登米市内の生産者から、綺麗にラッピングした鉢物のペラルゴニウムやカーネーションの寄せ植え、ばらの花束を購入しました。



↑ 購入したペラルゴニウム

当事務所では、少しでも地域の活気が戻るよう、今後もこの様な取組を続けていきます。

■お問い合わせ先

宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所
地方振興部商工・振興班

電話：0220-22-6123

気仙沼大島ウェルカム・ターミナルがオープンしました

美しい自然に囲まれ「緑の真珠」と称される気仙沼大島の玄関口に、令和2年6月6日（土）「気仙沼大島ウェルカム・ターミナル」が本格的にオープンしました。



気仙沼大島ウェルカム・ターミナルには、販売スペースの他、浦の浜湾を一望できるテラスや多目的スペースが設置されています。また、観光案内所としての役割も兼ねており、大島を満喫する際はぜひ訪れたい場所となっています。

販売スペースは気仙沼大島地場産品出荷・販売組合が運営しており、カキ、ワカメ等の海産物や農産物、地元産食材を使用した総菜等を販売しています。



施設内にテラス席もあり、浦の浜湾を眺めながら歓談できる他、イベント等にも利用できる多目的スペースがあります。



また、7月11日から土日祝日限定で「浜焼き」コーナーがオープンし、海産物の焼き物を販売しています。大島の魅力が集まった気仙沼大島ウェルカム・ターミナル、ぜひお越しください。

■お問い合わせ先

気仙沼大島ウェルカム・ターミナル

電話：0226-28-9253

ウェブサイト

<https://oshima-welcome.jp/>

イベント情報など

◇◆◆◇ 宮城県北部地方振興事務所
栗原地域事務所 ◇◆◆◇
伊豆沼・内沼はすまつり

栗原市と登米市にまたがる「伊豆沼・内沼」で、今年も「はすまつり」が開催されます。小型遊覧船に乗って、湖面いっぱいに咲き誇るハスの花を間近に見ることができます。満開を御覧になりたい方は、午前中にお越しいただくのがベストです！



■開催期間

- ①若柳会場
令和2年7月20日(月)～8月31日(月)
午前8時から午後4時まで
- ②築館会場
令和2年8月10日(月)～8月31日(月)
午前7時30分から午後3時まで

■場所

- ①宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター付近(栗原市若柳字上畑岡敷味17-2付近)
- ②栗原市サンクチュアリセンターつきだて館付近(栗原市築館字横須賀養田20-1付近)

■料金

大人(中学生以上)700円、子ども400円

■お問い合わせ先

(一社)栗原市観光物産協会
電話：0228-25-4166

◆◆◇ 宮城県北部地方振興事務所
栗原地域事務所 ◇◆◆◇
くりはらマルシェ

当所では、今年度から、栗原市内外で栗原地域の物産を販売する、「くりはらマルシェ」を開催しています。

第一弾は、7月6日から10日まで県庁1階玄関ホールで開催し、PR販売をしました

第二弾は、「はすまつり」若柳会場駐車場において開催を予定しています。栗原地域で生産した野菜やきのこ類、加工品、雑貨類をはじめ、栗原ならではの地域産品を販売します。はすまつりとあわせてお越しください。



このくりはらマルシェのロゴマークが目印です！

■開催日時

令和2年8月1日(土)、8月8日(土)、
8月15日(土)、8月22日(土)、
8月29日(土)

午前10時から午後1時まで

※天候等により中止する場合があります。

■場所

はすまつり若柳会場駐車場
宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター付近(栗原市若柳字上畑岡敷味17-2付近)

■主な販売物

野菜、きのこ類、加工品、雑貨類等

■お問い合わせ先

宮城県北部地方振興事務所栗原地域事務所
地方振興部
電話：0228-22-2195

◇◆◆◇ 岩手県 県南広域振興局 ◇◆◆◇

平泉大文字送り火

藤原四代公、義経主従の追善と先祖供養、東日本大震災での犠牲者の方々の供養のために、中尊寺に伝わる「不滅の法灯」から分火された火種がリレーで山へ運ばれ点火、（今年は感染防止のためリレーは中止。）町内から望む東稲山に夜空を背景に約 100 メートルもの「大」の字が浮かび上がります。

56 回目の開催となる今回は、新型コロナウイルス感染症の収束の願いも込められています。



■開催日時

令和 2 年 8 月 16 日（日） 午後 8 時（点火）

■場所

東稲山（平泉）

■お問い合わせ先

（一社）平泉観光協会

電話 0191-46-2110